

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 13日

学校名 社西小学校

校長氏名 濱野 泰臣

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 総合の学習の時間を中心に地域の狐川や学校のビオトープについて学習します。
- ② 学校で、ごみの分別に努めます。
- ③ 地域と連携し、リサイクルや清掃活動に努めます。

2 取組内容

- ① 環境教育
 - ・学校のビオトープの役割について学習し、狐川の環境をよりよくするため作業をします。
- ② ごみの分別の取り組み
 - ・ごみの分別に取り組みます。
 - ・リサイクルボックスを利用します。
- ③ 地域と連携した資源回収・清掃活動
 - ・資源回収に協力します。
 - ・クリーン作戦(ラジオ体操会場の清掃)に取り組みます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①の環境教育では、環境保全に努める地域の人々の思いに触れ、自然環境と関わり合いながら生活していることを学び、環境保全に関心を持ち、自らも住みよいまちづくりを担っていこうとする態度を育てる。(相互性、責任制)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 社西小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 総合的な学習の時間を中心に地域の狐川や学校のビオトープについて学習します。 ② 学校で、ごみの分別に努めます。 ③ 地域と連携し、リサイクルや清掃活動に努めます。	
2 取組内容 ① 環境教育 ・ビオトープで蛍を育てるボランティアの方から、ビオトープが作られた経緯やホタルの育て方、願いなどについての話を聞きました。 ・ホタルの育て方を聞いて、ホタルが卵を産むまでのお世話を手伝いました。 ・願いを受けて、ビオトープや社西地区を流れる狐川の水質を調査する方法を調べ、実際に調査しました。 ② ごみの分別の取り組み ・教室に紙製ごみ箱(燃やせるゴミ用)、プラスチック製ごみ箱(燃やせないゴミ用)を設置し、日々の分別に取り組みました。 ・リサイクルボックスを利用し、裏面が印刷されていない紙は反故紙として再利用し、その他の不要な紙は古紙回収に出しました。 ③ 地域と連携した資源回収・清掃活動 ・ビオトープのザリガニ捕りなどの環境整備を行いました。	 
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①の環境教育では、環境保全に努める地域の人々の思いに触れ、自然環境と関わり合いながら生活していることを学び、環境保全に関心をもち、自らも住みよいまちづくりを担っていかうとする態度を育てる。（相互性、責任性）	
3 査し	【具体的効果】 ① 総合的な学習の時間に、自分たちの身近な環境を調べることで、地区の自然環境を守ろうとする意識が育ってきています。 ② 毎年恒例の行事となり、ビオトープを大切にしようという思いが地域で育まれています。 【改善点】 ① については、児童の話し合いや調べ学習を主体に進めていくために、気候(気温)に合わせて、いつまでに何をするかという計画を立てておく必要がありました。